

令和6年度長野県学校保健統計調査の結果について

保健厚生課

1 調査概要

(1) 目的

児童生徒の発育状態及び健康状態を毎年調査し、学校保健の基礎資料とする。

(2) 調査対象

国・公立及び私立の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校及び高等学校(定時・通信制は除く)の園児及び児童生徒で、令和6年4月から6月に定期健康診断を実施した者。

(3) 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う対応

令和2～5年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年4月1日から6月30日に実施している健康診断について当該年度末までに実施することとなった。そのため、身長・体重、アレルギー性皮膚疾患、ぜん息、鼻・副鼻腔疾患、アレルギー性鼻疾患、口腔咽頭疾患・異常は検査時期に影響されるため単純な比較ができない。

学校種	学校数	測定人数
幼稚園	141 園	4,084 人
小学校	361 校	96,181
中学校	196	51,451
高等学校	97	48,070
計	795	199,786

※義務教育学校の前期課程は小学校に、後期課程は中学校に含む。
中等教育学校の前期課程は中学校に、後期課程は高等学校に含む。

2 発育状態

(1) 身長・体重の平均値の状況

区 分			長野県						全 国	
			身長 cm			体 重 kg			身長 cm	体重 kg
性別	校 種 別	年 齢	令和6年度 A	令和5年度 B	前年度差 A－B	令和6年度 A	令和5年度 B	前年度差 A－B	令和6年度	
男 子	幼稚園	5	111.4	111.8	△ 0.4	19.1	19.2	△ 0.1	110.6	19.0
	小学校	6	116.5	116.8	△ 0.3	21.3	21.5	△ 0.2	116.7	21.4
		7	122.5	122.7	△ 0.2	24.0	24.3	△ 0.3	122.6	24.2
		8	128.2	128.3	△ 0.1	27.3	27.6	△ 0.3	128.5	27.6
		9	133.6	133.7	△ 0.1	30.9	31.3	△ 0.4	134.0	31.2
		10	139.2	139.4	△ 0.2	34.8	35.1	△ 0.3	139.7	35.2
		11	145.8	145.8	0.0	39.4	39.6	△ 0.2	146.0	39.6
	中学校	12	153.4	153.6	△ 0.2	45.0	45.4	△ 0.4	154.0	45.3
		13	160.8	160.7	0.1	50.4	50.5	△ 0.1	161.1	50.5
		14	165.7	165.5	0.2	55.0	54.6	0.4	166.1	55.0
	高等学校	15	168.3	168.4	△ 0.1	58.6	58.9	△ 0.3	168.6	59.0
		16	169.8	169.8	0.0	60.5	60.2	0.3	169.9	60.5
		17	170.5	170.7	△ 0.2	62.0	62.2	△ 0.2	170.8	62.2
女 子	幼稚園	5	110.6	110.8	△ 0.2	18.7	18.9	△ 0.2	109.6	18.7
	小学校	6	115.7	115.8	△ 0.1	20.9	21.0	△ 0.1	115.8	21.0
		7	121.4	121.8	△ 0.4	23.4	23.6	△ 0.2	121.8	23.7
		8	127.5	127.5	0.0	26.5	26.8	△ 0.3	127.7	26.9
		9	133.5	133.8	△ 0.3	30.1	30.4	△ 0.3	134.1	30.5
		10	140.5	140.7	△ 0.2	34.5	34.7	△ 0.2	141.1	35.0
		11	147.1	147.4	△ 0.3	39.3	39.7	△ 0.4	147.8	40.1
	中学校	12	152.1	152.0	0.1	44.1	44.3	△ 0.2	152.3	44.4
		13	155.0	154.8	0.2	47.3	47.5	△ 0.2	155.0	47.5
		14	156.3	156.3	0.0	49.7	49.7	0.0	156.4	49.6
	高等学校	15	156.9	156.9	0.0	50.8	50.8	0.0	157.1	51.1
		16	157.5	157.4	0.1	51.6	51.8	△ 0.2	157.7	52.0
		17	157.7	157.7	0.0	52.3	52.3	0.0	158.0	52.5

(注) 1 全国の数値は、文部科学省の学校保健統計調査の数値である。
2 年齢は各年4月1日現在の満年齢である(以下の各表において同じ。)

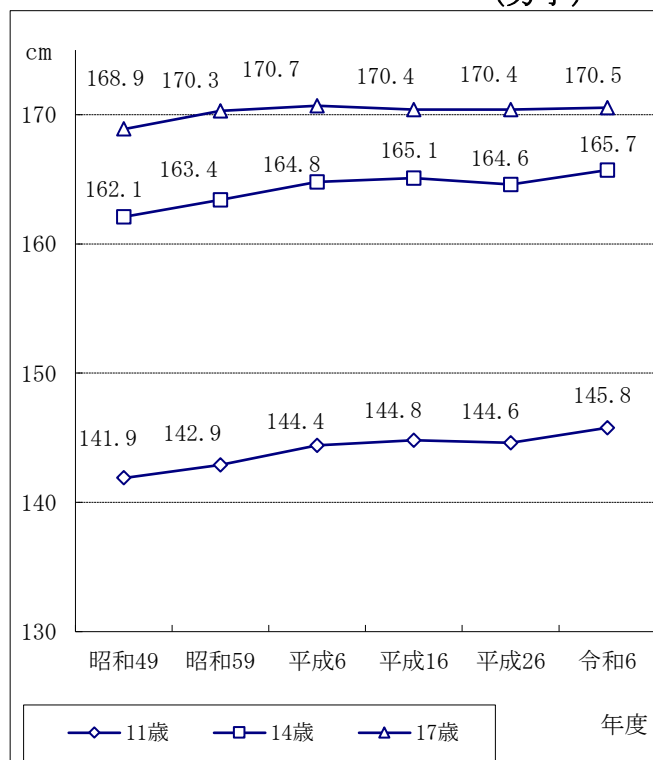
(2) 平均値の推移

身長

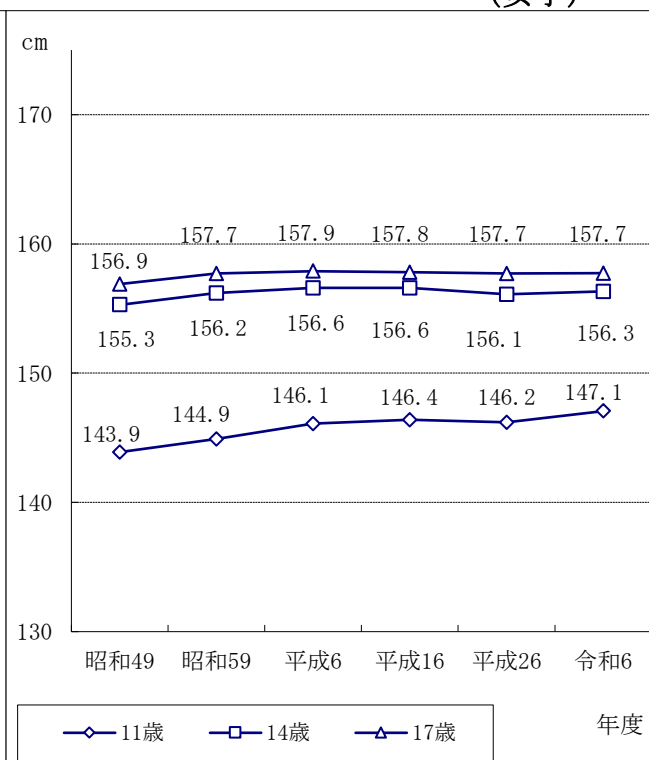
14歳女子と17歳男女は、40年前の昭和59年以降横ばいである。

11歳男女と14歳男子は、40年前の昭和59年から増加している。

(男子)



(女子)

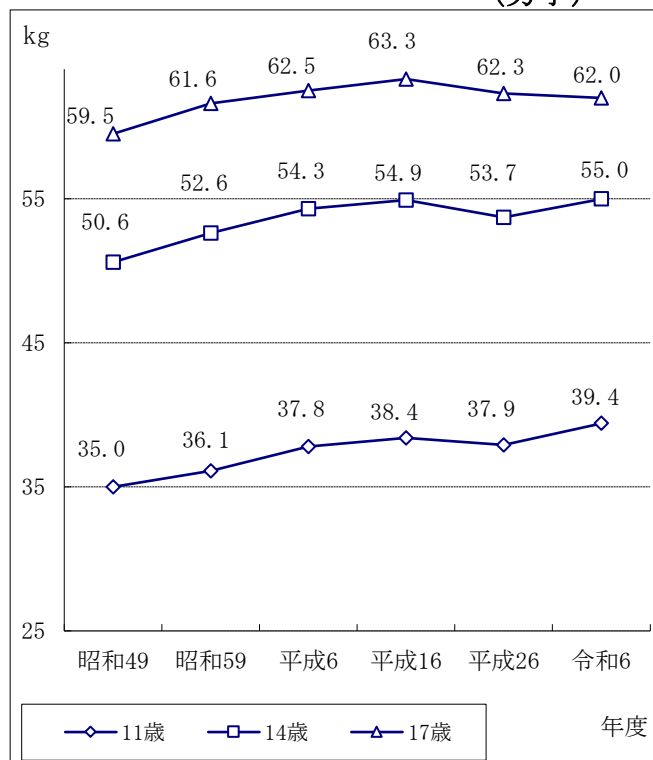


体重

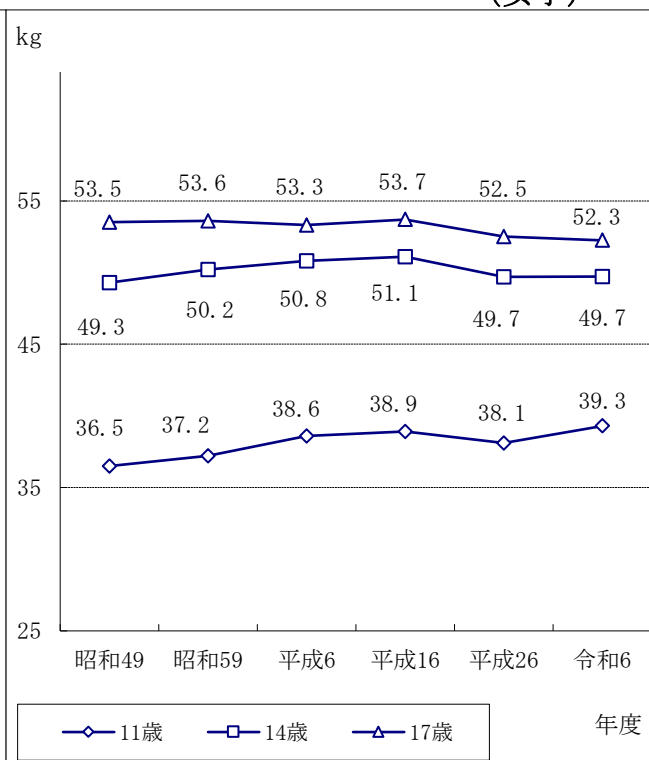
14歳女子と17歳男女は、平成16年をピークに減少している。

11歳男女と14歳男子は、40年前の昭和59年から増加している。

(男子)



(女子)

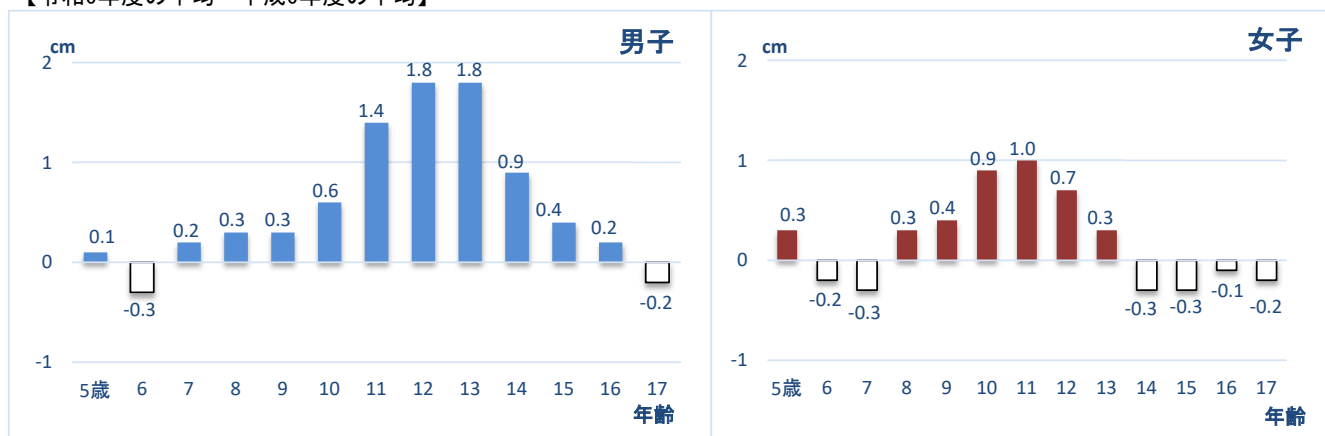


(3) 平成6年度（親世代：30年前）との年齢別比較

身長

男子は5歳と7歳～16歳、女子は5歳と8歳～13歳で親世代を上回っている。
男子は11歳～13歳、女子は11歳で親世代との差が大きくなっている。

【令和6年度の平均－平成6年度の平均】

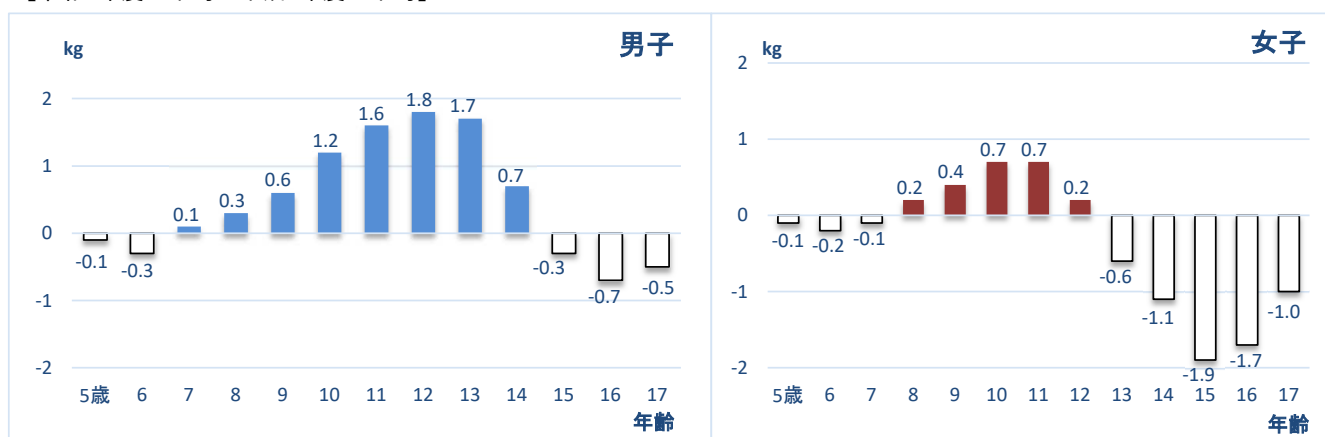


身長【令和6年度】－【平成6年度（親世代）】		5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
男子	令和6年度	111.4	116.5	122.5	128.2	133.6	139.2	145.8	153.4	160.8	165.7	168.3	169.8	170.5
	平成6年度	111.3	116.8	122.3	127.9	133.3	138.6	144.4	151.6	159.0	164.8	167.9	169.6	170.7
	R06-H06	0.1	△ 0.3	0.2	0.3	0.3	0.6	1.4	1.8	1.8	0.9	0.4	0.2	△ 0.2
女子	令和6年度	110.6	115.7	121.4	127.5	133.5	140.5	147.1	152.1	155.0	156.3	156.9	157.5	157.7
	平成6年度	110.3	115.9	121.7	127.2	133.1	139.6	146.1	151.4	154.7	156.6	157.2	157.6	157.9
	R06-H06	0.3	△ 0.2	△ 0.3	0.3	0.4	0.9	1.0	0.7	0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.1	△ 0.2

体重

男子は7歳～14歳、女子は8歳～12歳で親世代を上回っている。
男子は5歳と6歳、15歳～17歳、女子は5歳～7歳、13歳～17歳で親世代を下回っている。

【令和6年度の平均－平成6年度の平均】



体重【令和6年度】－【平成6年度（親世代）】		5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
男子	令和6年度	19.1	21.3	24.0	27.3	30.9	34.8	39.4	45.0	50.4	55.0	58.6	60.5	62.0
	平成6年度	19.2	21.6	23.9	27.0	30.3	33.6	37.8	43.2	48.7	54.3	58.9	61.2	62.5
	R06-H06	△ 0.1	△ 0.3	0.1	0.3	0.6	1.2	1.6	1.8	1.7	0.7	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.5
女子	令和6年度	18.7	20.9	23.4	26.5	30.1	34.5	39.3	44.1	47.3	49.7	50.8	51.6	52.3
	平成6年度	18.8	21.1	23.5	26.3	29.7	33.8	38.6	43.9	47.9	50.8	52.7	53.3	53.3
	R06-H06	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.1	0.2	0.4	0.7	0.7	0.2	△ 0.6	△ 1.1	△ 1.9	△ 1.7	△ 1.0

3 肥満傾向児及び痩身傾向児の状況

(1) 肥満傾向児・痩身傾向児の出現率

肥満傾向児は、小学校の年齢層で11歳女子を除き昨年度を下回っている。

痩身傾向児は、ほとんどの年齢で昨年度を上回り、全国よりも高い出現率である。

肥満傾向の出現率が高いのは男子12歳、女子11歳、痩身傾向の出現率が高いのは男女ともに15歳である。

(単位：％)

区 分		肥 満 傾 向 児							
		長 野 県						全国 (6年度)	
		男 子			女 子			男 子	女 子
		令和6年度	令和5年度	前年度差	令和6年度	令和5年度	前年度差		
		A	B	A－B	A	B	A－B		
幼 稚 園	5 歳	2.66	2.42	0.24	1.94	1.69	0.25	2.94	3.14
小 学 校	6	4.13	4.90	△ 0.77	4.11	4.24	△ 0.13	4.07	4.47
	7	5.94	6.94	△ 1.00	5.25	6.16	△ 0.91	6.52	6.03
	8	8.16	9.86	△ 1.70	7.09	8.12	△ 1.03	9.51	7.86
	9	11.43	12.82	△ 1.39	8.52	9.22	△ 0.70	11.30	9.08
	10	12.76	13.36	△ 0.60	9.11	9.29	△ 0.18	12.73	9.10
	11	12.56	13.77	△ 1.21	9.58	9.34	0.24	13.00	10.02
中 学 校	12	13.30	13.38	△ 0.08	8.79	10.20	△ 1.41	12.68	9.60
	13	11.98	12.56	△ 0.58	8.79	8.24	0.55	11.69	8.38
	14	11.48	10.66	0.82	7.61	7.51	0.10	10.58	7.49
高等学校	15	11.38	11.64	△ 0.26	7.44	7.00	0.44	12.13	8.28
	16	10.61	10.10	0.51	7.26	7.07	0.19	10.94	6.77
	17	10.91	10.43	0.48	7.87	7.72	0.15	10.63	7.64

(単位：％)

区 分		瘦 身 傾 向 児 (や せ)								
		長 野 県						全国 (6年度)		
		男 子			女 子			男 子	女 子	
		令和6年度 A	令和5年度 B	前年度差 A－B	令和6年度 A	令和5年度 B	前年度差 A－B			
幼 稚 園	5 歳	1.64	1.64	0.00	1.29	1.69	△ 0.40	0.24	0.28	
小 学 校	6	0.38	0.34	0.04	0.51	0.53	△ 0.02	0.42	0.56	
	7	0.40	0.41	△ 0.01	0.72	0.68	0.04	0.62	0.57	
	8	0.92	0.96	△ 0.04	1.38	1.07	0.31	1.06	1.30	
	9	1.96	1.63	0.33	2.36	2.17	0.19	1.90	2.33	
	10	3.06	2.37	0.69	3.04	2.70	0.34	2.90	2.98	
中 学 校	11	3.52	3.39	0.13	3.84	3.36	0.48	3.47	2.86	
	12	3.67	3.04	0.63	4.38	4.04	0.34	3.81	4.22	
	13	2.54	2.47	0.07	4.35	3.39	0.96	3.17	3.56	
	14	3.09	3.26	△ 0.17	3.52	3.41	0.11	3.09	3.58	
高等学校	15	5.37	4.85	0.52	4.67	3.49	1.18	3.88	3.46	
	16	4.39	4.25	0.14	4.16	3.50	0.66	3.67	2.87	
	17	3.99	3.55	0.44	3.40	2.82	0.58	3.43	2.33	

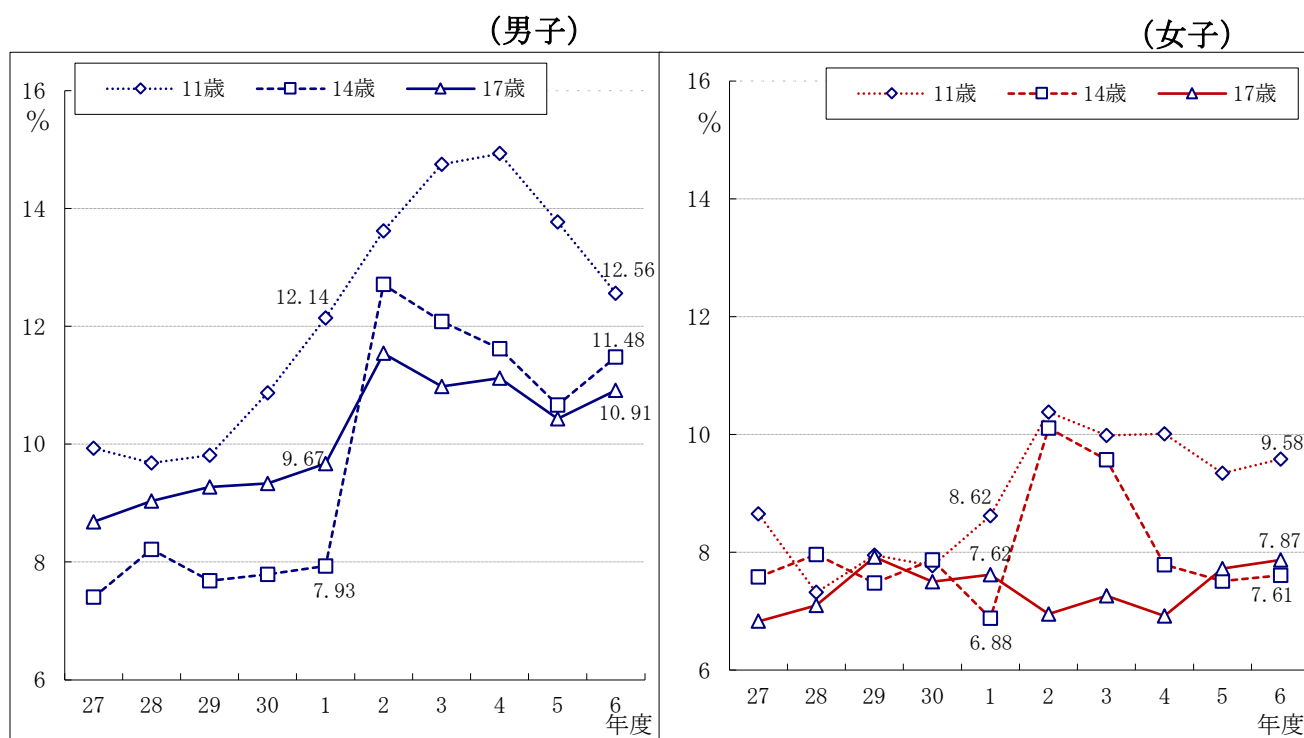
注：肥満度プラス(+)20%以上の者が「肥満傾向児」、マイナス(－)20%以下の者が「痩身傾向児」である。

肥満度＝(実測体重(kg)－身長別標準体重(kg))／身長別標準体重(kg)×100(％)

(2) 出現率の推移

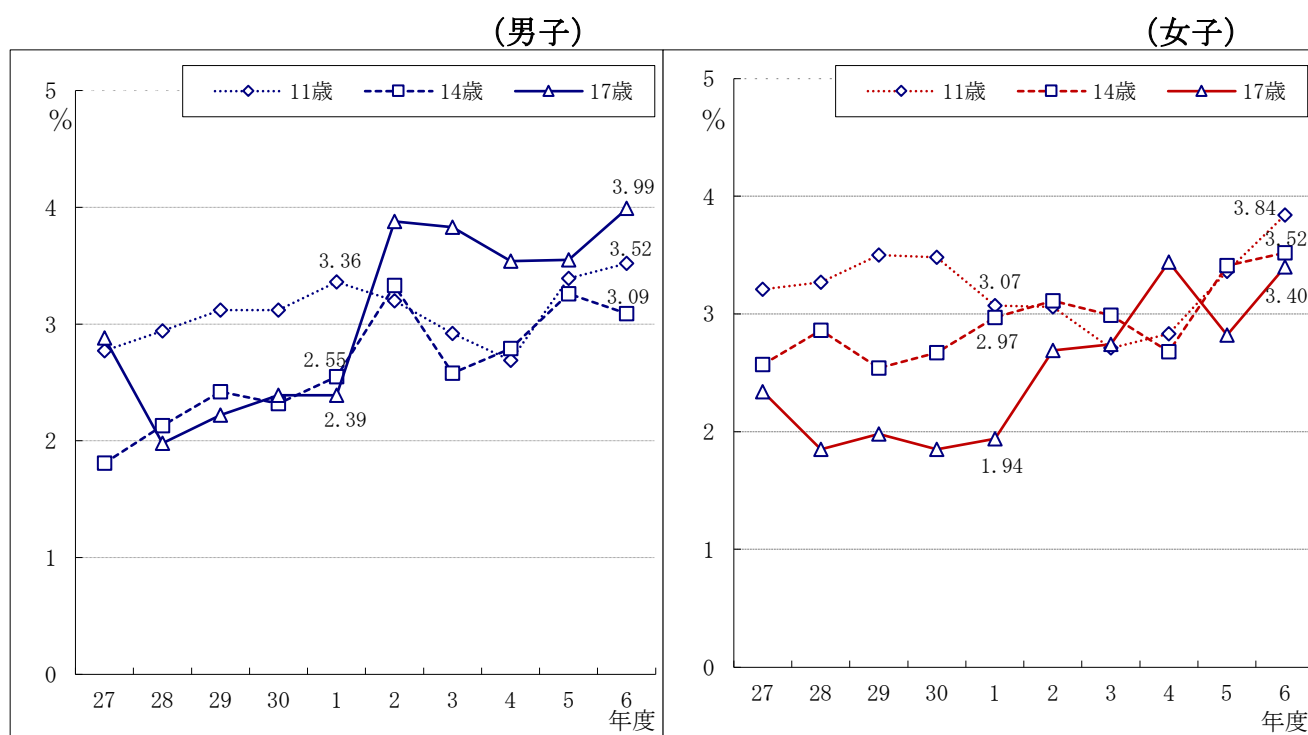
肥満

肥満の出現率は近年男子が10%以上、女子は10%未満で推移している。
5年前（令和元年）と比べると男女ともに、出現率は高くなっている。



痩身

痩身の出現率は男女ともに概ね3%となっている。
5年前（令和元年）と比べると出現率が高くなっている。



4 健康状態

(1) 主な疾病・異常の被患率

被患率が最も高いのは、全ての校種で「裸眼視力1.0未満の者」となった。

「むし歯（う歯）」は、10年前と比較すると全校種で減少している。

「裸眼視力1.0未満の者」は、10年前と比較すると幼稚園を除き増加している。

(単位：％)

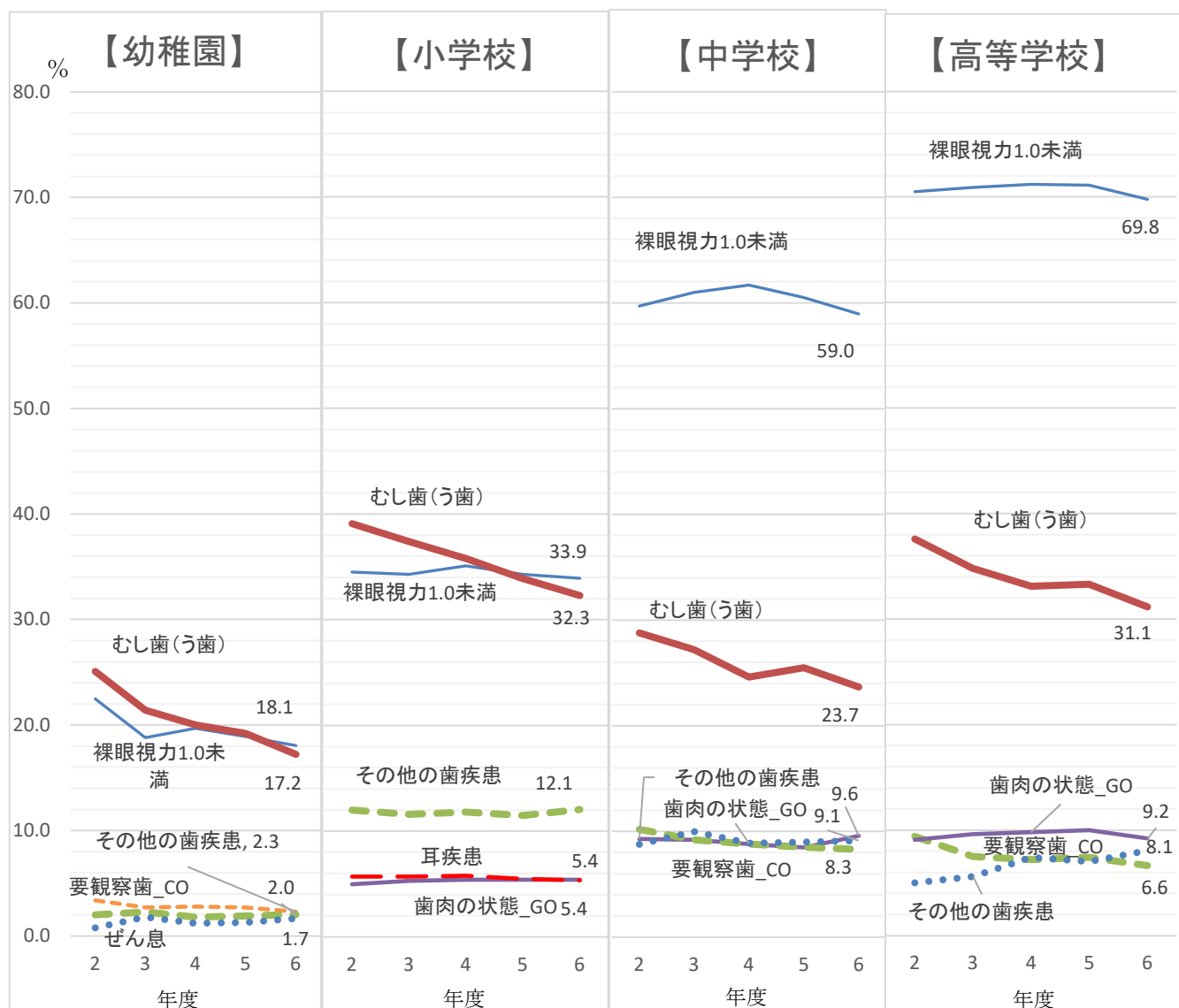
区 分		むし歯（う歯）	アレルギー性皮膚疾患	ぜん息	裸眼視力1.0未満の者	心電図異常	蛋白検出の者	せき柱・胸郭・四肢の状態	耳疾	鼻・副鼻腔疾患	アレルギー性鼻疾患	口腔咽喉頭疾患・異常
幼稚園	平成 26	32.4	1.5	0.9	20.5	…	0.2	0.1	1.0	2.0	0.3	1.0
	令和 2	25.1	0.9	0.8	22.5	…	0.6	0.1	1.2	0.7	2.2	1.2
	3	21.4	1.3	1.8	18.8	…	0.4	0.1	2.4	1.2	2.4	1.1
	4	20.0	1.7	1.2	19.7	…	0.3	0.2	0.8	1.4	1.4	0.7
	5	19.2	1.4	1.3	18.9	…	0.2	0.1	0.8	1.1	2.8	0.3
	6	17.2	1.3	1.7	18.1	…	0.4	0.1	1.3	0.6	1.1	0.4
	令和 6 年度 全国	20.7	1.6	1.2	…	…	1.2	0.2	1.9	2.7		0.8
小学校	平成 26	51.4	4.3	5.6	29.2	3.2	0.4	0.5	5.5	5.3	5.1	0.7
	令和 2	39.1	3.0	4.6	34.5	2.7	0.4	2.0	5.0	2.5	3.3	0.5
	3	37.4	3.1	4.4	34.3	2.6	0.4	0.8	5.3	2.6	4.0	0.5
	4	35.8	2.9	4.1	35.1	2.1	0.3	0.7	5.4	2.6	4.0	0.3
	5	33.9	2.9	3.7	34.3	2.8	0.3	0.5	5.4	3.1	3.7	0.3
	6	32.3	2.9	3.5	33.9	3.4	0.3	0.5	5.4	3.0	3.5	0.4
	令和 6 年度 全国	32.9	3.2	2.9	…	2.6	1.0	1.0	6.3	12.1		1.0
中学校	平成 26	38.4	2.2	4.5	53.9	2.7	1.4	0.8	3.7	3.8	4.9	0.3
	令和 2	28.8	2.5	3.0	59.7	3.6	1.2	2.1	4.2	2.2	4.2	0.3
	3	27.2	2.6	2.8	61.0	2.9	1.0	1.7	4.0	1.4	4.8	0.2
	4	24.6	2.9	2.8	61.7	3.0	1.0	1.6	4.2	2.4	5.3	0.1
	5	25.5	2.8	2.6	60.5	3.0	0.8	1.4	4.0	1.7	4.6	0.1
	6	23.7	2.4	2.4	59.0	3.1	0.6	1.3	3.4	1.6	4.3	0.1
	令和 6 年度 全国	26.5	3.0	1.9	…	3.0	2.8	1.9	4.8	10.6		0.5
高等学校	平成 26	49.3	1.4	1.4	66.2	3.1	0.5	0.7	1.2	1.6	7.7	0.2
	令和 2	37.6	1.4	1.2	70.5	3.0	0.6	1.2	1.7	1.2	3.8	0.2
	3	34.8	1.3	1.2	70.9	2.7	0.5	1.4	2.0	1.2	4.1	0.1
	4	33.1	1.2	1.0	71.2	3.0	0.3	1.2	2.3	1.2	3.8	0.1
	5	33.3	1.4	1.0	71.1	3.1	0.3	1.4	2.2	2.1	3.9	0.0
	6	31.1	1.4	1.0	69.8	3.0	0.3	1.5	2.2	0.8	4.0	0.1
	令和 6 年度 全国	34.7	2.6	1.4	…	3.1	2.7	1.0	2.6	7.9		0.4

(注) 1 「裸眼視力1.0未満の者」には、コンタクトレンズ等を使用している者を裸眼視力1.0未満として集計。
 なお、全国学校保健統計では、コンタクトレンズ等を使用し、裸眼視力未実施の者が在籍する学級の全員を未受検者として扱っており、単純な比較ができないため全国数値は記載しない。

2 心電図は、小1、中1、高1で実施している。

3 「せき柱・胸郭・四肢の状態」については、平成27年度までは「せき柱・胸郭」のみ実施している。

(2) 疾病・異常の上位5位の状況



(3) 12歳児の永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)数

(単位：本)

区 分		長 野 県						全国
		H26	R2	R3	R4	R5	R6	
全 体		0.8	0.5	0.5	0.4	0.5	0.4	0.5
内 訳	男 子	0.8	0.5	0.5	0.4	0.5	0.4	0.5
	女 子	0.9	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.6

(4) むし歯(う歯)の処置状況

(単位：%)

区 分		幼 稚 園		小 学 校		中 学 校		高 等 学 校		全国 (高)
		H26	R6	H26	R6	H26	R6	H26	R6	
う 歯 の あ る 者		32.4	17.2	51.4	32.3	38.4	23.7	49.3	31.1	34.7
未処置の者		17.5	9.6	21.9	14.6	13.8	8.3	18.6	12.3	13.2

(5) 裸眼視力1.0未満の者の推移(17歳)

(単位：%)

区 分		H16	H26	R2	R3	R4	R5	R6
裸眼視力1.0未満		61.3	66.7	72.0	70.9	72.2	72.3	71.6
内 訳	男 子	58.7	63.8	68.1	66.5	67.5	69.0	68.6
	女 子	63.8	69.6	75.9	75.4	75.1	75.7	74.8